



ご使用に際しては、説明書の
注意事項をよく読んでください。

MA305 リング蛍光照明装置

取扱説明書

MA305 リング蛍光照明装置

MA305 は、「EM シリーズ実体顕微鏡」と「UNIMAC マクロズームレンズ」用のリング蛍光照明です。蛍光ランプの特長である拡散光で視野全体を均一に照射することが出来ます。また、高周波点灯によりチラつきがないので、長時間作業での眼精疲労が少ないのも特長です。

1. 各部の名称

■ MA305



- | | | |
|----------|------------|------------|
| ① ACコード | ④ リング蛍光ランプ | ⑦ ランプコネクター |
| ② 電源スイッチ | ⑤ ランプカバー | ⑧ 固定ネジ |
| ③ ランプガイド | ⑥ ランプ押さえ板 | ⑨ 出力ケーブル |

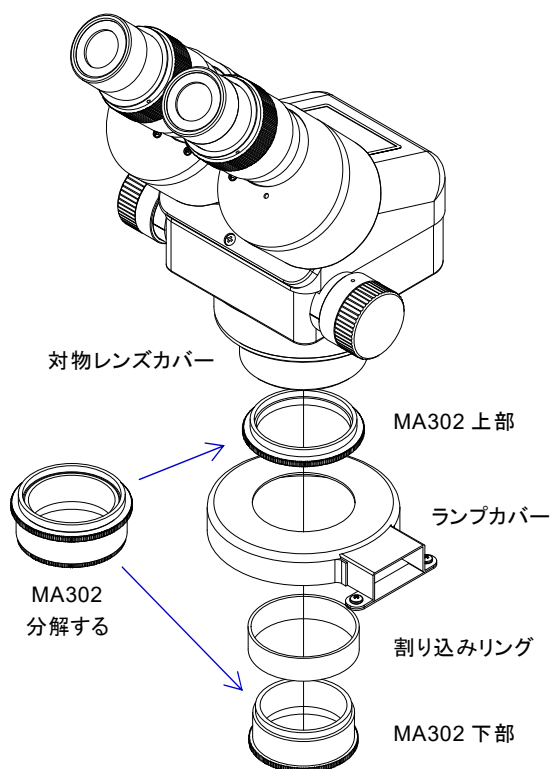
■ 取付けアダプター

 MA302		
▶ MA302 (別売) ⇒ EMZ シリーズ用 ▶ MA304 (別売) ⇒ EMT-1&2, EMF-1&2 用	▶ MS-12 (別売) ⇒ ユニマック, S ユニマック用	▶ 割り込みリング (MA305 の付属品) ※ 全モデルで使用します。

2. 取付け方法

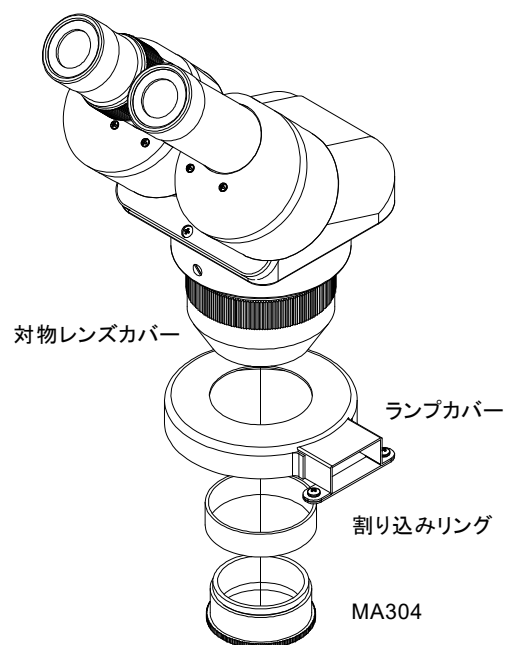
- ① 商品は、「電源部」と「ランプカバー（蛍光ランプ付）」の2つのパーツに分かれています。
はじめに、取付けアダプターを使用して「ランプカバー」を取り付けます。取付け方法は、
モデルごとに異なるので、下記の図を参照して下さい。
- ② 出力ケーブルの「ランプコネクター」をリング蛍光ランプの口金（4 芯）に接続します。
- ③ AC コードの電源プラグをコンセントへ差し込みます。
- ④ 電源スイッチを ON 側に押すとランプが点灯します。

■ EMZ ～ の場合



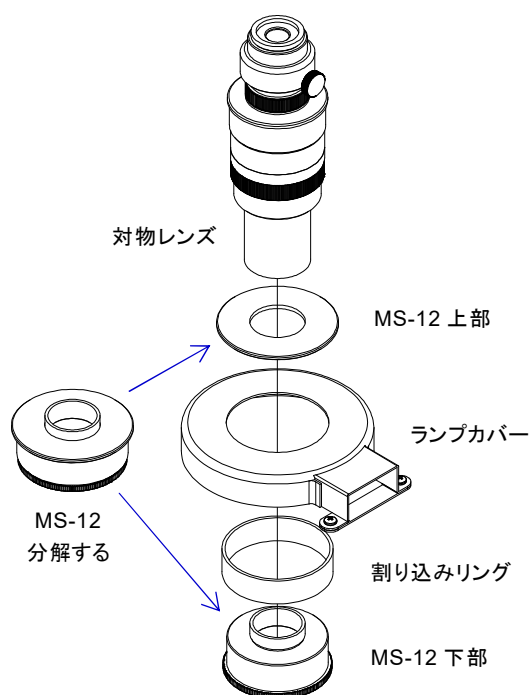
- ① 「MA302」の上下パーツを半時計回りに緩めて外し、
上部と下部の2つに分解します。
- ② 「MA302 上部」の外ネジを「対物レンズカバー」先端の
内ネジに合わせて、時計回りに取付けます。
- ③ 「MA302 下部」に「割り込みリング」と「ランプカバー」
の順番で上から被せます。
- ④ その後、「MA302 下部」の外ネジを「MA302 上部」の
内ネジに合わせて、時計回りに取付けます。

■ EMT-1&2, EMF-1&2 の場合



- ① 「MA304」に「割り込みリング」と「ランプカバー」の
順番で上から被せます。
- ② その後、「MA304」の外ネジを「対物レンズカバー」
先端の内ネジに合わせて、時計回りに取付けます。

■ ユニマック & ショートユニマックの場合



- ① 「MS-12」のパーツを上部と下部の2つに分けます。
- ② 「MS-12 下部」に「割り込みリング」と「ランプカバー」、
「MS-12 上部」の順番で上から被せます。
- ③ その後、「MS-12 下部」の外ネジを対物レンズ先端
の内ネジに合わせて、時計回りに取付けます。

3. ランプの交換方法

⚠ 注意

- ランプの交換は、必ず電源スイッチを OFF にしてから行って下さい。
- 消灯直後の蛍光ランプや周辺部は高温となっているため、触れると火傷の恐れがあります。
ランプ交換は、熱が十分に冷めてから行って下さい。
- ランプのガラス表面に皮脂や汚れが付着した場合は、脱脂綿やレンズクリーニングペーパーに無水エタノールを
付けて、汚れをきれいに拭き取って下さい。

- ① 「ランプコネクター」をリングランプから外します。
- ② 取付けアダプターを緩めて、「ランプカバー」を
顕微鏡から外します。
- ③ ランプカバーの「ランプ押さえ板」を外します。
+ドライバーで固定ネジ 2ヶ所を外して下さい。
- ④ ランプカバーから古いリングランプを外します。
- ⑤ 新しいリングランプを取り付けます。
ランプカバー内側にあるランプガイド(2ヶ所)に
合わせてランプをはめ込み、ランプ押さえ板を
当てて固定ネジを締めます。

